

# ティーンズの本棚

秋号

宇美町立図書館 R8. 9



## 『13歳からの概念思考』

戸谷 洋志／著 大和書房  
YA104ト

「概念」を巡る思考と哲学の入門書。“なぜコロッケにソースをかけるのか”等、ふだん当たり前のように使っている「言葉」や「ルール」や「常識」が、どんな考え方に支えられているのかを哲学の視点でていねいに解説する。

(TOOL-i 出典)

## 『夢中が未来をつくる』

山中 伸弥／著 サンマーク出版  
YA289ヤ

好奇心は世界を変える。iPS細胞をつくることに成功し、ノーベル賞を受賞した山中伸弥が、これまでの歩みとともに、直面した挫折や苦悩、それらを乗り越えるなかで学んだことを綴る。

(TOOL-i 出典)

## 『君につながる古典教室』

佐藤 透／著 文学通信  
YA910.2サ

古典文学を、日常のコミュニケーションや季節のうつろい、スポーツや旅行など、現代人の興味・関心とつないで解説。「源氏物語」「枕草子」など

50作品全57話を取り上げ、

内容や登場人物も詳しく紹介する。

(TOOL-i 出典)

## 『なんで古墳を造ったの?』

河野 一隆／著 新泉社  
YA210カ

転校生の颯太は、歴史オタクの理央と古墳女子の伊世に出会い、歴史研究部に入部することに。顧問の太田先生から託された魔鏡の力も借りて、3人の古墳をめぐる旅がはじまり…。

古墳時代を読み解く物語。

(TOOL-i 出典)

## 『読み書きのない世界』

山下 宗久／著 筑摩書房  
YA382ヤ

言葉が今よりずっと重かった「無文字社会」から私たちが学ぶべきこととは。7つの疑問に答えながら無文字社会の経済や法律、口頭伝承等の文化についてやさしく解説し、その豊かな世界を紹介する。

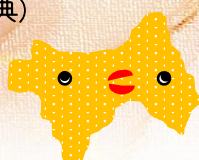
(TOOL-i 出典)

## 『奇妙でフシギな話ばかり』

ブルース・コウヴィル／作 岩波書店  
YA933コ

天使からあずかった箱を守りぬく男の一生、掃除好きな小人と散らかし魔の女の子の攻防、ユニコーンの角に魅せられた孤独な少年…。ユーモアとホラーが織りなす、風変わりな幻想の世界。9つの多彩で味わい深い短編を収録する。

(TOOL-i 出典)



毎月23日は「宇美町読書の日」